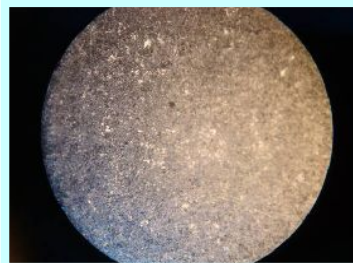


ビタミンC+パーフィラー101高打圧打錠試験

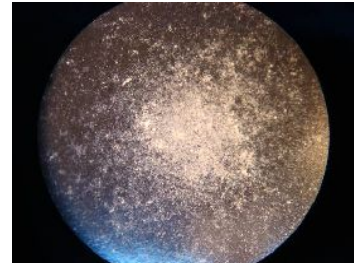
目的	EIP杵による滑沢剤を含有しない錠剤の製作を検討する。
使用薬剤	ビタミンC(直打用)ー50%、パーフィラー101ー50% パーフィラー101成分 (ヒドロキシプロピルスターチ約60%、合成ケイ酸アルミニウム約20%、結晶セルロース約20%)
使用杵	EIP、MH3+CrN、鏡面+CrN、鏡面+HCr 以上4種類の上下の杵
錠剤硬度	40N
打圧	本圧上ロール:550kgf 本圧下ロール:450kgf
試験方法	①表面処理の異なる杵を、タブレットマシンを使用して高打圧にて打錠する。 ②杵に付着が発生し、錠剤表面に剥離が発生した時点まで打錠する。 ③打錠後、杵打錠面を顕微鏡にて観察する。 ④錠剤の崩壊時間を測定した。

試験結果

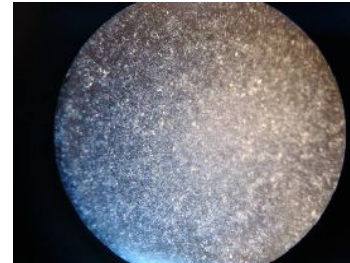
上杵



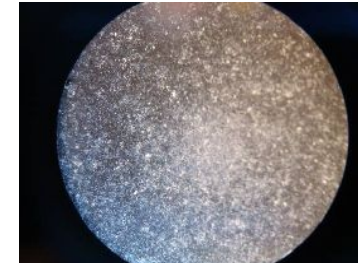
EIP(30rpm,35min)



MH3+CrN (30rpm,35min)

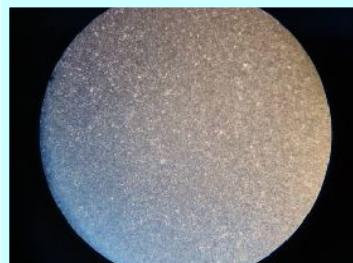


鏡面+CrN(20rpm,10min)

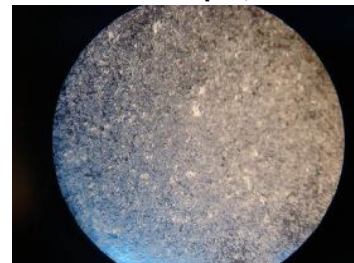


鏡面+HCr(20rpm,10min)

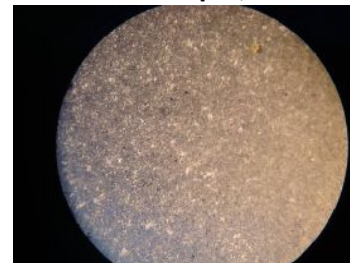
下杵



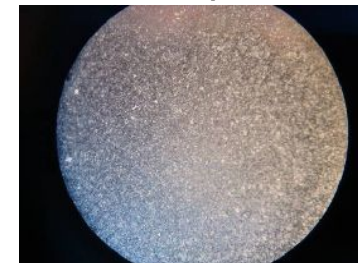
EIP(30rpm,35min)



MH3+CrN (30rpm,35min)



鏡面+CrN(20rpm,10min)



鏡面+HCr(20rpm,10min)

EIP:打錠面全体に曇りが発生した。

MH3+CrN:上杵は中心部のみ付着が発生しており、下杵は打錠面全体に曇りが発生した。

鏡面+CrN:上杵は打錠面全体付着が発生しており、下杵は打錠面全体に曇りが発生した。

鏡面+HCr:上杵は打錠面全体付着が発生しており、下杵は打錠面全体に曇りが発生した。

EIP杵製造錠剤崩壊試験(8秒)

錠剤中心部は表層部に比べて崩壊時間が長くなった。

以上の結果から、EIP杵でステアリン酸マグネシウムを含有しない、
ビタミンC+パーフィラー101の粉体を高打圧で打錠できることが判明した。